

様式第 2 の 2(第 3 条関係)

排出水の排水系統別の汚染状態及び量の届出書

年 月 日

奈良市長 殿

届出者

〔 氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名 〕

水質汚濁防止法第 6 条第 3 項の規定により、排出水の排水系統別の汚染状態及び量について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地	奈良市	※受理年月日	年 月 日
△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙のとおり	※審査結果	
		※備 考	

- 備考 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A4 とすること。

別紙

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

					指定項目の別							
特定 排 出 水	業種 その 他の 区分	汚 染 状 態 (mg/l)		水 量 (m³／日)					汚濁負荷量 (kg／日)		※	
		通常	最大	通常	最大	Qco	Qci	Qcj	通常	最大		
	合計											
特定排出水以外の 排出水	種類 及び 用途	汚 染 状 態 (mg/l)		水 量 (m³／日)		汚濁負荷量 (kg／日)						
		通常	最大	通常	最大	通常	最大					
	合計											
その他参考となるべき事項												

- 備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 窒素含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qno」と、「Qci」を「Qni」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
- 4 リン含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qpo」と、「Qci」を「Qpi」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
- 5 ※印の欄には記載しないこと